

第3回介護技術コンテスト 参加報告

2020年1月12日(日)、とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)にて、一般社団法人栃木県介護福祉士会主催の第3回介護技術コンテストが開催されました。

「介護技術コンテスト」は、介護職員等が日頃業務で身につけた専門的な介護技術を発表し、形のある評価を得られることで、仕事に対するモチベーションや誇りを高めるとともに、県民に対して介護の魅力を発信し、介護への理解を深めてもらうことを目的としています。



当法人からはチーム「LEGO義明苑」として、各部門から選抜された職員3名が参加し、認知症ケア実技について発表しました。



一般(5チーム)と高校生チーム(3チーム)が出場しました。
結果、チーム「LEGO義明苑」はコミュニティ賞を受賞しました。

社会福祉法人美明会では、法人理念である「笑顔の実現」を目指し、一步進んだ職員作りのために人材育成と職場の風土づくりに多くの時間をかけています。

また、一般の方々はもちろん、次世代を担う中学生や高校生、専門学生など、沢山の「介護のお仕事」のイメージがより良いものへと変わり、介護の道に興味を持っていただくため、様々な取り組みにチャレンジしていきます。